

1.1-ジクロロエタン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	新宿区	国股東京新宿局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	大田区	大田区東糞谷局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	八王子市	大楽寺町局	一般環境	12	(0.0034)	( 0.0037 )	~ ( 0.006 )
東京都	八王子市	片倉町局	一般環境	12	(0.0040)	( 0.0036 )	~ ( 0.007 )
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1-ジクロロエタン (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	(0.020)	( < 0.04 )	~ ( < 0.04 )

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロエタン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	旭県税事務所銚子支所	一般環境	12	(0.046)	( < 0.09 )	~ ( < 0.10 )
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	(0.049)	( < 0.09 )	~ ( < 0.10 )
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	(0.053)	( < 0.10 )	~ ( < 0.11 )
千葉県	市原市	市原岩崎西局	一般環境	12	(0.048)	( < 0.09 )	~ ( < 0.10 )
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	(0.049)	( < 0.09 )	~ ( < 0.10 )
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	(0.050)	( < 0.10 )	~ ( < 0.10 )
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	一般環境	12	(0.049)	( < 0.09 )	~ ( < 0.10 )
千葉県	香取郡東庄町	東庄町シルバー人材センター	一般環境	12	(0.045)	( < 0.09 )	~ ( < 0.09 )
奈良県	天理市	天理局	一般環境	12	0.022	( < 0.008 )	~ 0.058
徳島県	鳴門市	鳴門局	一般環境	12	(0.028)	( < 0.012 )	~ 0.15
徳島県	阿南市	大湯局	一般環境	12	(0.028)	( < 0.012 )	~ 0.15
徳島県	板野郡北島町	北島局	一般環境	12	(0.032)	( < 0.012 )	~ 0.17

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

1.1.1-トリクロロエタン(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
徳島県	徳島市	自排徳島局	沿道	12	(0.031)	( < 0.012 )	~ 0.17

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 <(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## トリメチルベンゼン類（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
兵庫県	神戸市灘区	灘浜大気測定局	一般環境	12	0.79	0.42	~ 1.4
兵庫県	神戸市垂水区	垂水大気測定局	一般環境	12	0.99	0.20	~ 2.7
兵庫県	神戸市北区	北大気測定局	一般環境	12	0.76	0.35	~ 1.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## トリメチルベンゼン類(固定発生源)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
兵庫県	神戸市兵庫区	兵庫南部大気測定局	固定発生源	12	0.79	0.26 ~	1.9
兵庫県	神戸市東灘区	東部自動車測定局	固定発生源	12	0.82	0.39 ~	1.4
兵庫県	神戸市西区	西神大気測定局	固定発生源	12	0.50	0.18 ~	1.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )		
						最小値	～	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	1.2	0.46	～	1.8
東京都	新宿区	国股東京新宿局	一般環境	12	1.3	0.42	～	2.2
東京都	大田区	大田区東糞谷局	一般環境	12	2.2	0.97	～	6.1
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	1.4	0.34	～	2.3
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	1.4	0.56	～	2.3
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	1.2	0.31	～	2.2
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	2.0	0.52	～	8
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	1.4	0.65	～	2.2
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	1.1	0.44	～	1.7
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	1.2	0.36	～	2.2
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.33	0.12	～	0.57
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.46	0.17	～	1.3
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.43	0.20	～	1.1
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.89	0.35	～	2.2
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.53	0.25	～	1.1
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.52	0.21	～	1.2
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.94	0.37	～	3.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

m,p-キシレン（沿道）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	1.6	0.81	~ 2.3
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	1.4	0.45	~ 2.3
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.90	0.51	~ 1.8

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



o-キシレン（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	中央区	中央区晴海局	一般環境	12	0.42	0.16 ~	0.65
東京都	新宿区	国股東京新宿局	一般環境	12	0.44	0.15 ~	0.73
東京都	大田区	大田区東糞谷局	一般環境	12	0.72	0.35 ~	1.7
東京都	世田谷区	世田谷区世田谷局	一般環境	12	0.49	0.12 ~	0.82
東京都	板橋区	板橋区本町局	一般環境	12	0.47	0.2 ~	0.88
東京都	練馬区	練馬区石神井町局	一般環境	12	0.42	0.11 ~	0.79
東京都	足立区	足立区西新井局	一般環境	12	0.62	0.2 ~	2.1
東京都	江戸川区	江戸川区春江町局	一般環境	12	0.46	0.22 ~	0.72
東京都	小金井市	小金井市本町局	一般環境	12	0.38	0.16 ~	0.57
東京都	東大和市	東大和市奈良橋局	一般環境	12	0.43	0.12 ~	0.76
東京都	西多摩郡檜原村	西多摩郡檜原局	一般環境	12	0.14	0.06 ~	0.26
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.38	0.14 ~	1.1
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.38	0.16 ~	0.94
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.67	0.25 ~	1.6
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.45	0.22 ~	0.95
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.45	0.17 ~	1.0
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.70	0.33 ~	2.0

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

o-キシレン (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
東京都	江東区	京葉道路亀戸局	沿道	12	0.57	0.27 ~	0.82
東京都	世田谷区	環八通り八幡山局	沿道	12	0.54	0.17 ~	0.92
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.77	0.46 ~	1.6

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

70シ-11(一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	旭県税事務所銚子支所	一般環境	12	1.4	1.3	~ 1.4
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	2.4	1.5	~ 5.1
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	1.4	1.3	~ 1.6
千葉県	市原市	市原岩崎西局	一般環境	12	1.4	1.3	~ 1.5
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.4
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	1.4	1.3	~ 1.5
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.5
千葉県	香取郡東庄町	東庄町シルバー人材センター	一般環境	12	1.3	1.2	~ 1.4

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

707-113 (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
千葉県	銚子市	旭県税事務所銚子支所	一般環境	12	0.56	0.53 ~	0.59
千葉県	館山市	館山亀ヶ原局	一般環境	12	0.56	0.53 ~	0.60
千葉県	成田市	成田加良部局	一般環境	12	0.57	0.53 ~	0.60
千葉県	市原市	市原岩崎西局	一般環境	12	0.57	0.53 ~	0.62
千葉県	鴨川市	清澄無線局	一般環境	12	0.56	0.53 ~	0.59
千葉県	君津市	君津久保局	一般環境	12	0.57	0.55 ~	0.60
千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦長浦局	一般環境	12	0.57	0.55 ~	0.60
千葉県	香取郡東庄町	東庄町シルバー人材センター	一般環境	12	0.56	0.51 ~	0.61

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC123 (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	(0.033)	( < 0.06 )	~ ( 0.07 )
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	(0.033)	( < 0.06 )	~ ( 0.07 )
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.16	( < 0.06 )	~ 0.36
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	(0.034)	( < 0.06 )	~ ( 0.08 )
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	(0.034)	( < 0.06 )	~ ( 0.08 )
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.095	( < 0.06 )	~ 0.25

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## HFC134a (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.49	0.36 ~	0.62
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.46	0.36 ~	0.58
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.59	0.43 ~	0.88
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.48	0.35 ~	0.70
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.64	0.34 ~	2.2
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.48	0.33 ~	0.77

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## HFC134a (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.58	0.43	~ 0.96

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC141b (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.17	0.13 ~	0.21
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.18	0.11 ~	0.30
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.29	0.15 ~	0.51
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.17	0.13 ~	0.24
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.18	0.11 ~	0.38
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.23	0.12 ~	0.41

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



HCFC142b (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.13	0.092	~ 0.17
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.11	0.079	~ 0.18
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.23	0.12	~ 0.42
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.13	0.099	~ 0.19
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.12	0.083	~ 0.17
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.17	0.095	~ 0.32

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC22 (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	1.3	0.94	~ 2.0
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	1.2	0.74	~ 1.9
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	1.4	0.91	~ 2.5
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	1.2	0.91	~ 1.8
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	1.2	0.77	~ 1.7
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	1.7	0.84	~ 8.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC22 (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	1.6	0.92	~ 3.1

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225ca (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.011	( < 0.005 )	~ 0.057
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.13	( < 0.005 )	~ 1.4
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.17	( < 0.005 )	~ 0.44
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.023	( < 0.005 )	~ 0.069
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.022	( < 0.005 )	~ 0.089
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.090	( < 0.005 )	~ 0.31

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225ca (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.15	( < 0.005 )	~ 0.69

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225cb (一般環境)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所	一般環境	12	(0.028)	( < 0.04 )	~ ( 0.12 )
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.29	( < 0.04 )	~ 3.1
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.24	( < 0.04 )	~ 0.53
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.073	( < 0.04 )	~ 0.30
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	(0.038)	( < 0.04 )	~ 0.21
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.15	( < 0.04 )	~ 0.46

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

HCFC225cb (沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.25	( < 0.04 )	~ 1.5

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	0.11	0.0061	~ 0.33
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	0.14	0.016	~ 0.42
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	0.23 (	0.10 )	~ 0.36
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	0.19 (	0.08 )	~ 0.32
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	0.20 (	0.08 )	~ 0.36
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	0.21	0.12	~ 0.48
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	0.21	0.089	~ 0.52
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	0.20	0.099	~ 0.42
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	0.20	0.057	~ 0.41
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	0.21	0.080	~ 0.45
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	一般環境	12	0.25	0.088	~ 0.51
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	0.23	0.083	~ 0.36
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	0.28	0.087	~ 0.62
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	一般環境	12	0.28	0.11	~ 0.41
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	0.14	0.026	~ 0.45
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	12	0.16	0.038	~ 0.50
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	0.098	0.016	~ 0.29
愛知県	名古屋市千種区	国設名古屋局	一般環境	12	0.10	0.010	~ 0.50
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	0.25	0.04	~ 0.62
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	0.31	0.02	~ 1.2
大阪府	四條畷市	(社)シルバー人材センター	一般環境	12	0.20	0.04	~ 0.54
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	0.049	0.0054	~ 0.16
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	0.17	0.0031	~ 0.55
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	0.94 (	< 0.6 )	~ 2.3
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	0.047 (	0.0019 )	~ 0.18
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	1.3 (	< 0.017 )	~ 5.1
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	0.045 (	0.0020 )	~ 0.21

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



カドミウム及びその化合物(固定発生源)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	固定発生源	12	1.6	0.043	~ 6.7
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	固定発生源	12	3.8	0.091	~ 26
埼玉県	秩父市	秩父市役所	固定発生源	12	0.22	0.079	~ 0.56
新潟県	燕市	燕局	固定発生源	12	0.19	0.047	~ 0.45
新潟県	妙高市	大崎局	固定発生源	12	0.13	0.021	~ 0.70
新潟県	上越市	西福島局	固定発生源	12	0.18	0.040	~ 0.50
新潟県	胎内市	中条局	固定発生源	12	0.12	0.011	~ 0.36
福岡県	大牟田市	新地局	固定発生源	12	2.9 ( < 0.6 )	~	8.9

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

カドミウム及びその化合物（沿道）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	0.20 (	0.10 )	~ 0.34
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	12	0.079	0.014	~ 0.32
大阪府	四條畷市	国設四條畷交通環境測定局	沿道	12	0.22	0.056	~ 0.55

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 <（該当月の検出下限値） 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値） 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉄及びその化合物（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	290	62	~ 570
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	290 (	37 )	~ 560
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	290 (	34 )	~ 540
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	510	130	~ 1200

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉄及びその化合物(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	380	76	~ 750

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉛及びその化合物（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )		
						最小値	～	最大値
北海道	札幌市北区	国設札幌局	一般環境	12	4.5	0.84	～	17
北海道	千歳市	日の出測定局	一般環境	12	3.6	0.57	～	12
宮城県	遠田郡涌谷町	国設寛岳局	一般環境	12	4.9	0.36	～	24
埼玉県	さいたま市大宮区	大宮区役所	一般環境	12	9.5	5.3	～	17
埼玉県	さいたま市中央区	健康科学研究センター	一般環境	12	9.1	4.6	～	16
埼玉県	さいたま市浦和区	さいたま市役所測定局	一般環境	12	11	4.4	～	24
埼玉県	熊谷市	熊谷局	一般環境	12	7.6	2.8	～	16
埼玉県	所沢市	北野測定局	一般環境	12	8.0	3.9	～	19
埼玉県	加須市	環境科学国際C局	一般環境	12	7.0	3.1	～	15
埼玉県	東松山市	東松山局	一般環境	12	7.8	3.7	～	16
埼玉県	春日部市	春日部市役所	一般環境	12	9.2	4.2	～	21
東京都	千代田区	日比谷交差点測定局	一般環境	12	9.8	4.0	～	19
東京都	大田区	環七通り松原橋自動車排ガス測定局	一般環境	12	9.5	4.2	～	15
東京都	荒川区	荒川区南千住測定局	一般環境	12	10	3.6	～	23
新潟県	長岡市	長岡工業高校局	一般環境	12	6.5	1.1	～	22
新潟県	糸魚川市	糸魚川局	一般環境	12	7.0	1.6	～	23
新潟県	南魚沼市	六日町局	一般環境	12	4.6	0.81	～	15
愛知県	名古屋市中種区	国設名古屋局	一般環境	12	4.6	0.55	～	25
大阪府	大阪市東成区	国設大阪局	一般環境	12	10	4.4	～	25
大阪府	岸和田市	岸和田中央公園	一般環境	12	( < 0.53 )	～	36	
大阪府	四條畷市	(社)シルバー人材センター	一般環境	12	8.2	2.7	～	21
島根県	隠岐郡隠岐の島町	国設隠岐局	一般環境	12	2.8	0.38	～	8.0
福岡県	大牟田市	国設大牟田局(環境省)	一般環境	12	7.8	0.13	～	23
福岡県	大牟田市	国設大牟田局	一般環境	12	17 ( < 10 )	～	40	
長崎県	対馬市	国設対馬酸性雨測定所	一般環境	12	2.8 ( < 0.0026 )	～	11	
大分県	津久見市	津久見市役所局	一般環境	12	9.0	2.4	～	19
沖縄県	国頭郡国頭村	国設辺戸岬酸性雨測定所	一般環境	12	1.9	0.037	～	6.3

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉛及びその化合物(固定発生源)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
青森県	八戸市	根岸小学校局	固定発生源	12	81	2.0	~ 520
福島県	いわき市	小名浜玉川町内	固定発生源	12	25	1.1	~ 160
埼玉県	秩父市	秩父市役所	固定発生源	12	6.5	2.7	~ 16
神奈川県	川崎市川崎区	国設川崎局	固定発生源	12	10	3.4	~ 16
新潟県	燕市	燕局	固定発生源	12	9.1	2.2	~ 21
新潟県	妙高市	大崎局	固定発生源	12	3.8	0.80	~ 16
新潟県	上越市	西福島局	固定発生源	12	6.4	2.1	~ 22
新潟県	胎内市	中条局	固定発生源	12	5.2	0.57	~ 16
福岡県	大牟田市	新地局	固定発生源	12	53	( < 10 )	~ 110

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値~最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

## 鉛及びその化合物（沿道）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 (ng/m <sup>3</sup> )	濃度範囲(ng/m <sup>3</sup> )	
						最小値	最大値
北海道	千歳市	川南測定局	沿道	12	4.1	0.93 ~	13
埼玉県	さいたま市西区	三橋自排測定局	沿道	12	9.8	5.6 ~	17
愛知県	海部郡飛島村	飛島自動車排ガス測定局	沿道	12	4.9	0.74 ~	25
大阪府	四條畷市	国設四條畷交通環境測定局	沿道	12	9.7	3.7 ~	23

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲（最小値～最大値）の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<（該当月の検出下限値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『（測定値）』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。

臭化メチル（一般環境）

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	長野市	環境保全研究所局	一般環境	12	0.057	( < 0.04 )	~ ( 0.09 )
長野県	松本市	松本局	一般環境	12	0.051	( < 0.04 )	~ ( 0.09 )
長野県	上田市	上田局	一般環境	12	0.16	( 0.08 )	~ 0.32
長野県	岡谷市	岡谷局	一般環境	12	0.055	( < 0.04 )	~ ( 0.09 )
長野県	諏訪市	諏訪局	一般環境	12	0.063	( < 0.04 )	~ ( 0.12 )
長野県	伊那市	伊那局	一般環境	12	0.11	( 0.04 )	~ 0.23

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『 < (該当月の検出下限値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『 (測定値) 』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。



臭化メチル(沿道)

都道府県名	所在地	測定地点名	地域分類	検体数	平均値 ( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	濃度範囲( $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )	
						最小値	最大値
長野県	松本市	松本渚交差点局	沿道	12	0.094	( 0.05 )	~ 0.19

① 年平均値の表示方法：年平均値が、各月の最大検出下限値未満であった場合は、その値を括弧書きで表示している。

② 濃度範囲(最小値～最大値)の表示方法：

- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値未満であった場合は、『<(該当月の検出下限値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値が、検出下限値以上定量下限値未満であった場合は、『(測定値)』として表示している。
- ・ 最小値又は最大値の値は、JIS Z 8401によって数値を丸め、有効数字2桁として表示している。ただし、試料における定量下限値の桁までとし、それより下の桁は表示しない。